

第33回日韓原子力産業セミナー プログラム (案)

2015年10月13日

10月27日(火)

場所: The Palace Hotel Seoul

時間: 9:00~17:30 [日韓同時通訳、資料: 英語]

午前

9:30-10:30 開会セッション

○開会挨拶 (各10分)

- ・ チョ・ソク 韓国原子力産業会議 会長/韓国水力・原子力(KHNP) 社長
- ・ 高橋 明男 日本原子力産業協会 理事長

○基調講演 (各20分)

- ・ 韓: 韓国の原子力の現状と将来展望
パク・クウォン 韓国電力技術(KEPCO E&C) 社長
- ・ 日: 日本におけるエネルギーセキュリティー、原子力の役割と展望
竹内 純子 国際環境経済研究所 理事・主席研究員
21世紀政策研究所 研究副主幹

10:30-12:30 セッション1 原子力発電所の運転と保守管理 (各15分・Q&A)

議長: リー・ソンギ 韓電原子燃料 部長

- ・ 韓: 韓国における原子力発電所の長期運転戦略
チャン・ユンシク 韓国水力・原子力(KHNP) プラント戦略プロジェクト室 室長
- ・ 韓: 韓国における原子炉容器上部貫通部クラッキングとその補修
ド・ウィスン 韓電KPS 保守技術センター長
- ・ 韓: 韓国における新燃料技術開発と原子炉性能の現状
キム・ジェイク 韓電原子燃料 新燃料研究開発チーム長
- ・ 日: 福島第一原子力発電所の廃炉状況について
竹本 尚史 東京電力 福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部
プロジェクト計画グループ 総括調査チームリーダー
- ・ 日: 日本原子力発電における設備診断技術の導入状況について(仮題)
笛吹 博巳 日本原子力発電 敦賀発電所 技術センター長

昼食: 12:30-14:00

午後

14:00-15:20 セッション2 原子力発電所の廃炉と放射性廃棄物管理

議長: リ・ジェオク 韓国原子力環境公団(KORAD) 使用済燃料政策チーム 部長

- ・ 韓: 韓国における原子炉廃止措置の現状と見通し
チェ・ウォング 韓国原子力研究院(KAERI) 廃炉・除染技術開発部
- ・ 韓: 韓国における放射性廃棄物管理政策と現状について
リ・ジェオク 韓国原子力環境公団(KORAD) 使用済燃料政策チーム 部長
- ・ 日: ふげん廃止措置プロジェクトの状況について
片野 好章 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA) バックエンド研究開発部門

- ・ 日：高レベル放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針の改定等について(仮題)
山田 基幸 原子力発電環境整備機構 (NUMO) 技術部 部長

休憩 : 15:20-15:40

15:40-17:00 セッション3 原子力発電所のリスク管理と安全性向上対策

議長： ナ・ジャンファン 韓国水力・原子力中央研究所 (KHNP CRI) システム信頼性技術チーム長

- ・ 韓： KHNP におけるリスク管理と得られた知見
ナ・ジャンファン 韓国水力・原子力中央研究所 システム信頼性技術チーム長
- ・ 韓： 原子力発電所設計における PSA 知見の適用
キム・ミョンロ 韓国電力技術 (株) 副社長・安全評価技術グループ長
- ・ 日：原子力安全推進協会における原子力安全性向上への取り組み
宮田 哲好 原子力安全推進協会 (JANSI) 安全性向上部 安全総括グループ

○総括、閉会挨拶 (各 10 分)

- ・ 高橋 明男 日本原子力産業協会 理事長
- ・ ミン・ゲホン 韓国原子力産業会議 常勤副会長

○日韓合同レセプション (17:50~19:30)

テクニカルツアー (10/28-30)

日本代表団：

- 28 日 (水) ソウル→慶州 韓国原子力環境公団 (KORAD) 中低レベル放射性廃棄物管理施設 慶州泊
- 29 日 (木) KEPCO 国際原子力大学院 (KINGS)、新古里原子力発電所 釜山泊
- 30 日 (金) 斗山重工業 (株) (帰国：30 日 or 釜山泊 31 日)

*プログラム内容、ツアー行程には変更が生じる可能性もあります。

以上